

「聴覚障害」とは？

聴覚障害とは、まわりの音や話し言葉が聞こえにくかったり、ほとんど聞こえなかったりする状態をいいます。どれくらい聞こえるかは、人によって異なります。文章を読み書きする力もそれぞれです。

聴覚障害者がこまること

！まわりの人に気づいてもらえない

聴覚障害は、見た目ではわからないので、困っていてもまわりの人に理解してもらえないことがあります。

！放送や呼び出しに気づかない

銀行や病院で名前を呼ばれていることに気づかず、「いない」と思われたり、店内や駅の放送などがわからないことがあります。

！周囲の状況を判断できない

自転車や自動車の音が聞こえず、危険な目にあうことがあります。また、災害が起きても気づかなかったり、どのように動けばよいのかわからないことがあります。

！コミュニケーションがむずかしい

相手の言うことがわからないだけでなく、声を出して話すことがうまくできない人もいます。そのため、手話や筆記のほか、口の動きを読み取るなど、いろいろな方法を使いますが、細かいことが伝わらなかったり、誤解が生じたりすることがあります。

聴覚障害者へのサポート

聴覚障害の程度や、何にこまっているかは人によってさまざまです。「何かおこまりですか？」「お手伝いしましょうか？」とたずねて、その人が「どれくらい聞こえるか」を理解したうえでサポートをすることが大切です。また、すべての聴覚障害者が手話を使うとは限りません。コミュニケーション方法は人それぞれですから、その人がふだん使っているコミュニケーション方法を大事にしましょう。

ラスカルからのお願い

- 補聴器を使っている人には、ゆっくりと、はっきり口を動かして話しましょう。
- 音声だけで話さず、文字を書くなど、目で見てわかるように伝えましょう。
- あいまいな書き方や、まわりくどい書き方をせず、わかりやすい文を書きましょう。
- 話の内容が正しく通じているか、確認しながら話しましょう。

2020年東京オリンピック・パラリンピックには、たくさんの人が東京を訪れます。聴覚障害者の方が安心して東京を訪れることができるよう、手話を覚えてみませんか？

平成26年12月発行 登録番号(26)214
東京都福祉保健局
障害者施策推進部自立生活支援課
TEL 03-5320-4147 FAX 03-5388-1408
協力：公益社団法人東京都聴覚障害者連盟

石油系溶剤を含まないインキを使用しています。

話そう！ 手のことば

～はじめての手話～

手話ってなんだろう？
ラスカルといっしょに
学んでみませんか？

あらいま ラスカル © NIPPON ANIMATION CO., LTD.

東京都